



学校だより

# 「城島」

令和3年6月18日 No.7

久留米市立城島小学校  
校長 原田敏男

## 子どもたちのスマホ、ゲームについて

お子さんは、どのような機器・道具を使って、どのような遊びやどんな人との接触を  
しているのでしょうか？お子さんの年齢が上がるにつれて、これにきちんと回答できる  
保護者の数は減っていくのではないのでしょうか。

### ○ オンラインゲーム

- ・チャット機能を使い、過激で他者を傷つける書き込みをしてしまうこと
- ・知らない人とつながり、個人情報情報を伝えてしまうこと
- ・全世界で開催されるゲームに参加するため、夜中にゲームをしてしまうこと

### ○ LINE

- ・帰宅後までLINEでつながり、行き違いから仲間外しをしまっていること
- ・文面が過激になり、相手を責める文言を書き込み続けてしまうこと

### ○ YouTube

- ・個人情報や友達の情報を出した動画を作成してしまっていること
- ・友達への誹謗中傷、悪口などを動画にまとめ、ネット上に投稿したこと

以上は、私が教員として、経験・指導してきた小学生の事柄です。

今現在、身近なところで、子どもたちが起こしてしまっていることです。

私たち大人が知らないだけで、もっとももっとたくさんの事案があると思います。

家庭での出来事ですが、学校での人間関係に基づいているので、学校が指導をして  
いく必要もでてきます。

お子さんに直接尋ねても、不都合な情報は話してくれないことが多いのではない  
でしょうか。お子さんの友達に尋ねてみるといろいろと教えてくれることも多いと思  
います。これは、スマホやゲームに限ったことではありません。人間関係や学校生活の様  
子なども、自分のことはしゃべりませんが、友達のことは詳しく教えてくれがちです。  
うまく、尋ねてみてはいかがでしょうか。

ゲームやスマホを買い与えてからでは遅すぎます。一度、与えてしまうと、取り上げ  
ることは難しくなります。本当に必要かどうか考えること、与えるにしても、「夜の  
8時以降はスマホを保護者に預ける」ことなど、各家庭でしっかり考え、ルールを作る  
必要があるのではないのでしょうか。

7月6日に「メディアで学ぶ規範意識」というテーマで、講師を招いて学習会を開催  
します。ランチルームで10時35分開始です。（6月11日文書配付済みです。）多くの保  
護者のご参加をお待ちしています。